

「大阪・関西万博 復興ポータルサイト」の公開について

標記について、本日、2025 年大阪・関西万博復興ポータルサイトを公開しました。

サイトでは、それぞれの速度と規模で復興を進めている各被災地に関わる、国内外の人々の様々な想いや行動が糸のようにつむがれ、被災地の未来を形づくる様子を「つむぎ、つづける」と表しています。

万博への復興関連企画出展に向けた機運醸成のため、今般のポータルサイトの公開を契機として、今後、情報発信に取り組むとともに、様々な広報を実施してまいります。

【トップページイメージ・サイトの QR コード】



※QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

【問い合わせ先】
復興庁 地方創生・万博班
神保・小野寺
電話：03-6328-0238

Build Back Better つむぎ、つづける。

震災時、現在、そして未来へ。

「Build Back Better よりよい復興」の概念のもと、
力強く立ち上がり、歩みをつづける被災地。
未来への道しるべとなる取組、携わる方々を紹介します。



“人機一体”の「人型重機」を
開発。“人馬一体”の野馬追の地
から全国、そして世界へ。

独自の技術の結晶「人型重機」でフィジカル
な苦役を無効にする…



地域の課題を解決するIT技術で
モバイルビジネスの
さらなる普及を目指す。

「ICT復興支援国際会議」を開催し、大手
企業とのビジネスマッチングを実現…



自分たちらしい支援の
一環として、
被災地に新会社を設立。

新会社の名称に込めた復興に向けた決意…






#01

自然災害、気象変化、有事などに
おいて着目される
Build Back Betterの概念



TOHOKU UNIVERSITY
IRIDE
国際大学復興支援国際会議 実行委員会
今村 文彦 氏

被災地では人手不足、労働力不足、働き手不足、
高齢化率の高さなど様々な課題を抱えています。その中で、
被災地では人手不足、労働力不足、働き手不足、
高齢化率の高さなど様々な課題を抱えています。その中で、
被災地では人手不足、労働力不足、働き手不足、
高齢化率の高さなど様々な課題を抱えています。その中で、



#05

地域の課題を解決するIT技術で
モバイルビジネスのさらなる普及
を目指す。



TOHOKU UNIVERSITY
IRIDE
国際大学復興支援国際会議 実行委員会
三橋 雅弘 氏

被災地では人手不足、労働力不足、働き手不足、
高齢化率の高さなど様々な課題を抱えています。その中で、
被災地では人手不足、労働力不足、働き手不足、
高齢化率の高さなど様々な課題を抱えています。その中で、
被災地では人手不足、労働力不足、働き手不足、
高齢化率の高さなど様々な課題を抱えています。その中で、

災害による悲劇を繰り返さないため、
従来よりも一歩進んだ発想による復興。

「Build Back Better」(よりよい復興)、「よりよい復興」は、2013年東日本大震災から復興
の道程を指す。被災地復興の道程は、被災地の復興を指す。被災地の復興を指す。被災地の復興を指す。

「ICT復興支援国際会議」を開催し、
大手企業とのビジネスマッチングを実現。

「復興支援国際会議」は、被災地の復興を指す。被災地の復興を指す。被災地の復興を指す。
被災地の復興を指す。被災地の復興を指す。被災地の復興を指す。被災地の復興を指す。